

質問回答書（1回目）

次の工事に関する質問に回答します。

令和7年1月16日

工事名： R 6 基盤 椿泊漁港 荷さばき所海水取配水設備工事（扱い手確保型）

路線名等： 椿泊漁港

工事箇所： 阿南市椿町谷ノ浦

番号	質問事項			回答
	関係箇所	内容		
1	図面	特-02特記仕様書(2) 7.保温・塗装工事 (1)保温工事	海水ライン全てが保温対象となっていますが、調温箇所以外も保温工事は必要でしょうか。	必要です。
2	図面	特-02特記仕様書(2) 7.保温・塗装工事 (1)保温工事	断熱材の厚みをご教示ください。	公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）第3章第1節保温工事に規定する厚みとします。なお、海水配管は給水管に準ずる厚みとします。
3	図面	SP-02、SP-05	活魚水槽－1（掛流し用）の寸法が図面によって違いがあります。どちらが正しいでしょうか。	設計書（金抜き）のとおり積算してください。契約後、必要に応じて設計変更の対象とします。
4	その他		今回の図面を見る限り水位情報がありません。取水ポンプの性能確認のため、LWL及びLLWLをご教示ください。	LWLについては、DL+0m (TP-0.978m)です。LLWLの設定はありません。